



あたらしい本のご案内



子ども、YA(中・高生向け)

<p>みえないおしごと E㊦</p> <p>まちは、みえない がんばりで、あふれてる！ しんごうき、じゃぐち、かいてんずし…あたりまえに うごくものうしろには、努力と工夫がひそんでいます！（とくながけい さく・え 中央公論新社）</p>	<p>ほんが すきな ホンガスキーさん E㊦</p> <p>ほんがすきすぎて、家じゅう本だらけ。とうとう、探している本も見つけれなくなってしまいました！ホンガスキーさんは、どう解決したでしょう？（カリ文 サンジヨ絵 はしづめちよこ訳 イマジネーション・プラス）</p>
<p>ひとりぼっちのベア K933㊦</p> <p>ひやくや よる しやうじよは、とうのホッキョクグマに出会った。なぜここで？なぜひとりぼっちなの？少女はクマをふるさとに返そうとするが…。（ハンナ・ゴールド作 たなかまよこ訳 静山社）</p>	<p>いぶんこんじゃくものがたり 異聞今昔物語 話を集める少年と消えた少女K913㊦</p> <p>ときは平安。草太は、坊さんが語る「今は昔」の話にひきこまれ、自分も話を集めるようになる。そんなある日、思いをよせる少女・千萱が姿を消してしまい…。（森谷明子作 佐竹美保絵 偕成社）</p>
<p>なんで人間にはしっぽがないの？ K481㊦</p> <p>事故で亡くなった叔母の研究の足跡をたどる杏奈。「ヒトがしっぽを失くしたわけは？」どんな研究も、人を知るための探究だと気づいていく。（東島沙弥佳作 久米火詩画 新泉社）</p>	<p>しゅむしゅとう たたか ち そうそふ お 「占守島の戦い」で散った曾祖父を追う 289.1㊦</p> <p>僕は、ロシア語通訳だった曾祖父の存在から、自分が戦争とつながる歴史を知った…。長野高専在学中の著者が、終戦後の戦いに散った家族の視点から戦争を考える。（牛谷雅著 青春出版社）</p>

一般

<p>小説 おやすみ処 にしさわ商店 BF㊦</p> <p>善光寺の裏小路にひっそり佇む《おやすみ処》そこは、旅人たちが、穏やかな言葉と豊かな味に触れて、少しずつ自分を取り戻していく場所。各話に登場する、おなじみの長野名物が、物語を美味しく盛り上げます。（長月天音著 徳間文庫）</p>	<p>小説 普天を我が手に 第3部 F㊦</p> <p>「まるごと昭和」小説、ここに完結！司法、実業、報道、娯楽。昭和元年に生まれた4人は激動の戦後を生き抜き、それぞれの分野で地位と役割を確立していく。時代を超えてすべての人におすすめする厚く熱い物語。（奥田英朗著 講談社）</p>
<p>小説 湯船 F㊦</p> <p>明暦の大火ですべてを失った湯屋の娘・ぎん。生き残った妹や仲間たちと湯屋の再建を決意するが…江戸じゅうの人々を湯で癒すため、舟で川を巡回する移動銭湯という前代未聞の策を思いつき…。（武内涼著 祥伝社）</p>	<p>紀行 ホームレス夫婦、「塩の道」1014キロを歩く 935㊦</p> <p>家なし、職なし、病気あり。苦境に立たされた50代の夫婦は冒険の旅に出た。塩まみれでたどり着いた果てに、2人がつかんだものとは？人生の大切な何かに気づかされる再生の物語。（レイナー・ウィン著 金原瑞人・笹山裕子訳 いそづが社）</p>

★ デジとしょ信州 新着本 あなたのスマホが図書館に！電子図書館で新しい出会いを楽しみませんか？ ★

●え!?どんな内容の本なの!?	☞ 『明るく前向きに生きるためのマツケンガイドブック』『世界の魔よけ図鑑』
●今年こそはお金を貯める!!	☞ 『少しでもお金で得するのはどっち?』『みんなの節電生活』
●図書館でも読まれているテーマです	☞ 『日本のクマ事件簿』『につぼんのクマ』『人を襲うクマ』